

令和4年度第1回自立支援協議会地域生活支援部会 議事要旨

1. 開催日時 令和4年8月23日(火) 午後2時～午後4時
2. 開催場所 市役所4階 会議室S2・3 (オンラインと併用)
3. 出席者 (委員) *団体名のみ記載
(福) 佑啓会、(福) 敬心福祉会、千葉商科大学、いちょうの会、浦安市視覚障害者の会
トパズクラブ、浦安市肢体不自由児・者親の会「どっこらしょ」、浦安市自閉症協会、
浦安手をつなぐ親の会、(福) サンワーク、(福) なゆた、(福) パーソナル・アシスタ
ンスとも、(福) 南台五光福祉協会、(特非) あいらんど、(福) 千楽、(株) ふくしねっと
工房、タムス浦安病院、浦安商工会議所、(福) 一路会 (障害者グループホーム等支援ワ
ーカー)、民生委員児童委員協議会、浦安市社会福祉協議会
(事務局) 障がい事業課、障がい福祉課

4. 議事次第

1. 開会
2. 議題
 - (1) 令和4年度の自立支援協議会について
 - (2) 令和3年度第3回地域生活支援部会の振り返りについて
 - (3) 暮らしに関わる実態把握について
 - (4) その他
3. 閉会

5. 配布資料

- 議題(1)資料1 令和4年度浦安市自立支援協議会について
- 議題(1)資料2 令和4年度自立支援協議会スケジュール
- 議題(1)資料3 浦安市の課題と解決に向けて
- 議題(2)資料1 令和3年度第3回浦安市自立支援協議会地域生活支援部会 報告
- 議題(3)資料1 暮らしに関わる実態把握について
- 議題(3)資料2 東野パティオ グループホーム利用者 アンケート調査①
- 議題(3)資料3 グループホーム入居待機者 アンケート調査②
- 議題(3)資料4 グループホーム入居者 アンケート調査③
- 議題(3)資料5 グループホームの利用にかかる 潜在的ニーズ調査④
- 議題(4)資料1 浦安市災害時要援護者避難支援プラン<全体計画>

6. 議事概要

(1) 令和4年度の自立支援協議会について

■説明（事務局）

令和4年度の自立支援協議会の概要、浦安市の課題と解決に向けた各部会の協議内容等について説明した。

■主な意見

特になし

(2) 令和3年度第3回地域生活支援部会の振り返りについて

■説明（事務局）

グループホームの利用ニーズを把握するためのアンケート調査について、委員からの主な意見を振り返った。

■主な意見

特になし

(3) 暮らしに関わる実態把握について

■説明（事務局）

グループホームの利用ニーズを把握するためのアンケート調査について調査背景や調査方法について説明をした後、事務局にて作成したアンケート調査（案）を委員に説明した。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

委：グループホームに入居している方に計画相談支援を利用しているか聞いてみてはどうか。

委：原則、本人が記入して難しければ家族や介助者が記入するとなっているが、記入者によって回答内容にばらつきがでてくる可能性があるため誰が記入したか聞いてみてはどうか。

委：潜在的ニーズのアンケート調査票については、本人ではなく相談員が記入するためアンケート調査票の文字を小さくするなどして枚数を減らしてもらえるとありがたい。

委：潜在的ニーズ調査で相談員の負担も大きいため、入居相談の多い50代から優先して行っていくのはどうか。

委：市川市では潜在的ニーズの定義として、障がい者手帳を所持しており、精神障害者保健福祉手帳1級または療育手帳A以上で、介護サービスまたは障がい福祉サービスを利用していない方も潜在的ニーズに含めて、その方々については注視していこうという話がでている。

■質疑応答（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

（質問1）

委：アンケート調査について紙媒体ではなく、電子媒体を使用することで答えやすい方が増えるはずだ。

（回答1）

事：今後、このようなアンケート調査については、電子媒体を積極的に活用していく。

(質問2)

委：東野パティオのグループホームに入居している方へのアンケート調査について、短期入所や体験的に利用している方も今回の調査に含まれるか。

(回答2)

事：東野パティオ内グループホーム利用者へのアンケート調査は本入居している方を対象にしている。短期入所や体験的に利用している方は潜在的ニーズのアンケート調査で回答をいただく予定となっているため。

(質問3)

委：こういったアンケート調査がどのように生かされているのか知りたい。

(回答3)

事：グループホームの利用ニーズや地域課題について、アンケート調査を実施して把握することでグループホームを整備する上での材料にしていく。

(質問4)

委：グループホームに入居している方へのアンケートでウォシュレット付トイレの有無や家電が揃っているか設問に加えてほしい。

(回答4)

事：設問に加える。

(質問5)

委：グループホームは1部屋に何人の方が暮らしているのか。また、病状や障がい種別が違う方も一緒に暮らしているか。

(回答5)

委：最近のグループホームの流れとして大きく分けて3つある。

一つ目は一軒家タイプで4～5人の方が一緒に暮らしており、キッチン、風呂、トイレなどは共有するが、それぞれ個人の部屋がありプライベートは守られているタイプ。

二つ目はアパートタイプで一つの部屋にユニットバス、トイレ、キッチンなどがあり一人暮らしに近いタイプ。

三つ目は2DKなどの家を2人で共有してキッチン、風呂、トイレなどは2人で共有するタイプ。

最近グループホーム事業に参入した事業者で全ての障がいの方を受け入れる事業者もいて、障がい特性の相違などによりトラブルが起こったりしている。

(質問6)

リ：グループホーム待機者の定義とは。

(回答6)

事：グループホームに入居を希望しており市にエントリー済みの人。

(質問 7)

委：設問の中で医療的ケアの種類を聞く項目があるが、医療依存度が高い方が今後グループホームに入居できることを見据えてのアンケートなのか。

(回答 7)

事：浦安市に医療的ケアに対応したグループホームはないのが現状で、重度障がい者のどのような方が入居できていないのか把握するためにこの設問を設けている。

(質問 8)

委：グループホームの家賃等について誰が支払っているのか設問に加えてみてはどうか。

(回答 8)

事：設問に加える。

(質問 9)

委：市内グループホームに入居するとどのくらい金銭が必要か相場の目安を提示して聞いた方がよい。

(回答 9)

事：相場の目安を提示するような設問に修正する。

(質問 10)

委：潜在的ニーズの対象はどのような方を対象にしているのか。

(回答 10)

事：計画相談専門員が把握している方を対象にしている。

(質問 11)

委：グループホームへの入居希望時期については本人、相談員、家族によって相違が生じるケースがあるため、それぞれの立場での入居希望時期を聞いてほしい。

(回答 11)

事：今回の調査については本人がどのように考えているか焦点に置いてアンケート調査を実施したいと考えている。

(質問 12)

委：潜在的ニーズの定義を提示してもらえるとアンケートを記入する上で相談員が助かる。

(回答 12)

事：潜在的ニーズの定義を提示してアンケート調査を実施する。

(4) その他

■説明（事務局）

災害対策基本法の改正を受けて浦安市での避難行動要支援者避難支援計画策定ワーキンググループの進捗状況について説明した。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

委：指定避難所、福祉避難所がどこにあるのか当事者が把握する必要がある。

委：浦安市では医療従事者になり得る学生が多いため関係機関と連携しながら災害時対応を推し進めていきたい。

■質疑応答（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

（質問1）

委：浦安市避難行動要支援者避難支援プランは作成中とのことだが、いつできる予定か。

（回答1）

事：今年度に作成予定。

（質問2）

委：自治会の防災訓練において障がい者が地域住民の支援を受けて参加できた事例があるか。

（回答2）

事：次回の部会までに調べる。

（質問3）

委：避難行動要支援者に関するマニュアル等について完成していなくても、進捗状況等について報告や確認をして欲しい。

（回答3）

事：報告できる材料があれば随時、地域生活支援部で報告していく。

（質問4）

委：避難所にどのような備蓄品があるか知らないし、いざ災害が起こった時に助けてもらえる実感がない。

（回答4）

事：市民の方に福祉避難所などの情報についてどのように周知していくのか、市のワーキンググループで検討を進めていく。

（質問5）

委：災害時の通信インフラが遮断した場合の対策はあるか。

（回答5）

事：関係部署に確認する。

（質問6）

委：市で避難行動要支援者がどの程度いるのか。

（回答6）

事：避難行動要支援者名簿には約 5,000 人の方が載っている。

(質問7)

委：避難行動要支援者名簿の情報更新頻度はどのくらいか。

(回答7)

事：1年に1度、更新している。